

碩心

題字は松井岳洋筆

No.382

平成19年3月

発行

(社)日本詩吟学院岳風会 認可
神奈川 碩心会

発行者 加藤岳洵
編集者 磯村岳朋

神奈川県葉山町堀内206
Tel/Fax.046-875-3723

創立七十周年記念誌と

教本索引表の発行について

会長 加藤 岳 洵

創立七十周年記念吟道大会の日が愈々迫ってまいりました。

この大会は「七十年の節目に相応しい、聞きごたえ、見ごたえのある内容にしよう。一般の観客を動員し詩吟に興味をもって貰おう。そして自分達の大会として想い出に残るものになろう。」を基本目標として準備を進めてきました。準備委員の皆様にはこれまでのご苦労が、報いられる大会にしたいものです。大会に併せ、七十年の大事業として記念誌を発刊いたします。編集委員が三年半の作業日数を費やしました。この間完成を見ずして黄泉に見送った矢嶋悦先生、松井岳篁先生、加藤岳相先生。特に岳相先生には精力的に「七十年の回想」の執筆にご苦労をおかけ

いたしました。過ぎ去った編集作業を想うとき、胸に熱くなるものを感じます。きつと完成を喜んでくれるものと思います。

そしてもう一つは、教本全八巻の索引表の発行です。これは渚支部の山下信泉さんが版下の全てをパソコンで作成してくれました。膨大な時間と労力をかけた作業を一人でやりとげた汗の結晶です。会員の皆様にも無料で配布いたします。副会長内山岳青先生にも校正と助言等で一肌脱いで頂きました。頭が下る思いで、会員の皆様とともに感謝と敬意を表する次第です。

七十年の節目に単独認可の下での記念大会。記念誌と索引表の発行。想い出に残ると思われる異色の舞台。どうかこの舞台を一人でも多くの知人、友人、親戚の人達に観て頂けるよう動員をお願いいたします。

そして、会員の皆様は胸をはって五月二十七日を迎えて下さい。一人ひとりがよい想い出の日となりますように。

行事予定

鎌倉吟舞連春季発表会

日時 3月31日(土) 13時開会
場所 レイ・ウエル鎌倉

70周年大会リハーサル

日時 4月8日(日) 13時～21時
場所 逗子小ランチルーム
*DVD映像を用いての
合同練習・スリッパ持参

碩心会春季審査会

日時 4月14日(土) 9時30分受付
場所 葉山町福祉文化会館

70周年大会リハーサル

日時 4月17日(火) 9時～21時
場所 鎌倉芸術館小ホール
*合同総合練習

70周年大会リハーサル

日時 4月30日(祝) 9時30分～18時
場所 逗子小ランチルーム
*合同練習・スリッパ持参

神奈川岳風連合会大会

日時 5月6日(日) 9時20分開場
場所 横須賀文化会館

逗子吟舞連45周年大会

日時 5月12日(土) 9時30分受付
場所 逗子文化プラザなぎさホール

碩心会70周年吟道大会

日時 5月27日(日) 9時00分開場
場所 鎌倉芸術館小ホール

松井岳篁先生を偲ぶ

篁風 高見 湘岳

松井岳篁先生は、昨年8月突然検査入院され、引き続き入院となりました。取り敢えず高見湘岳が代講することになりましたが、私達は松井岳篁先生の吟に惚れ先生の吟を習いたく集まった仲間です。松井先生は、年が明けたら教場に戻るからと言われ、私達も心待ちにしておりました。

入院が長引くにつれ病状が悪化し、11月22日にお見舞いに行った時は聞いていたより少しは元気でしたので、病床の先生に「病は気からと申します。気持ち強く持つて気力で早く回復して下さい。皆が待っています」と言うと先生は、唇をぐっと噛み締めて早く良くなろうという気迫を出していました。教場の皆に元気になっておられたとその状況を細かく伝えました。私達の病氣回復の強い願いもむなしく、また先生の懸命な努力にも拘らず12月18日脳腫瘍によって逝去されました。松井岳篁先生の哀愁を帯びた節調が特に好きでした。先生の死によって混迷落胆は隠せません。今後は先生に教えて頂いたことを基礎として篁風支部一同まとまって吟道に励みたいと存じます。皆様宜しくお願い致します。

鎌倉八景

各所に八景詩があります。これは今の鎌倉八景詩です。いくつ地名を知っていますか？

短歌 菅谷 ゆり

- 1、大塔の夜雨
やわらかき 春の夜の雨 岩窟ぬらす
非運の皇子の 魂安かれ
- 2、長谷の晩鐘
夕映えの 万朶の桜 青き海
御法の庭に 入り相の鐘
- 3、由井の帰帆
さなどりを 讚えし右府の 歌碑の浜
ヨット競へり 夕焼くる中
- 4、鶴岡の晴嵐
武家政権 此処ぞ発祥 大銀杏
みどり 弥増し 舞へる白鳩
- 5、二階堂の落雁
みちのくの 夢ははかなし 二階堂
今葦原を 帰る雁がね
- 6、光明寺の夕照
語り継ぐ 和賀江の遺跡 夕照りて
遠く黒富士 見せて昏れたり
- 7、大仏の秋月
月光に 美男大仏 露坐なれば
とく拭はばや 公害の塵
- 8、比企の暮雪
興亡の 歴史遺せり 比企の谷戸
雪に暮れゆく 老杉の森

ご寄付のお礼

白井岳麗先生のご好意により70周年記念大会の為に、金30万円のご寄付を頂きました。予算の厳しき折り大変有り難く感謝致しております。誠にありがとうございました。

70周年の大会はDVDで

70周年の企画構成吟は、今回頑心会初のDVDで映像を流します。そこに詩文が映し出されます。しつかり詩文を暗記しましょう。4月17日には本番に向けてのリハーサルをします。それまで練成に練成を重ねてあわてぬように。

5月27日は、立派な大会に致しましょう。

葉山中学の生徒さんから

「ふれあい講座」のお礼

去る11月2日葉山中学に於て「ふれあい講座」が開催され、内山岳青、立澤岳晴、行谷隆風が講師として講座を担当しました。

先日校長先生より日常の教育活動では味わうことのできない貴重な体験をさせて頂きました、との御礼文を頂きました。

受講者は14名で、最初は恥ずかしくて声も出なかつたり難しくて眠くなった方もいたようですが後半は大きな声も出るようになりま

した。受講生全員の自作の俳句を朗誦してさしあげた時恥ずかしかったがとてもうれしかったとの感想文が寄せられました。

今回の講座を通して若い方達が詩吟に対する関心を高め、いつの日か我々詩吟の仲間に入ってくれることを期待しています。

生徒さん自作の俳句を御紹介致します。

- 春の風 うれしくせつなく 桜散る
- 栗ご飯 秋にはやっぱり 最高だ
- さつまいも やっぱり秋には かかせない
- たんぼぼは 風に吹かれて とんで行く
- セミの声 一週間の 演奏会
- 春の風 肌にあたれば 桜散る
- 虫の声 響さわたるは 秋の夜
- 夏の夢 王から王子へ 継がれた気力
- 雀の巣 そばにちよこんと燕の巣
- 旅立ちの 故郷の土に 秋時雨
- 秋の日に せつなく落ちる 紅葉の葉
- ゆれ動く 気持ちにつれて 紅葉散る
- 早起きに 目覚ましいらぬ セミコール
- 芸術的 夜空の作品 天の川

高齢者の授章

悠吟 千葉 岳 関

平成19年1月31日の読売新聞、神奈川新聞等に◇高齢者叙勲として4名の氏名が掲載され、「瑞宝双光章」元大蔵事務官として私の

名前が掲出された。誠に有り難く光栄に存じているところである。高齢者叙勲は、米寿の時に受章されるということで、長寿が受章の要因の一つである。私は碩心会入会以来50年近く詩吟を続け、最大の健康維持剤となり、今日の「米寿受章」迄寿命が保てたのではないかと、今更ながら詩吟の効果について考えさせられているところである。

皆様に感謝し、お礼を申し上げます。

研修講座に出席して

一色 鈴木 清 風

平成19年2月11日横須賀ウエルシティ市民ホールにて開催、翔風会会長加藤岳心先生のご挨拶があった。

第1時限 荒川岳深先生（赤壁） 第2時限 加藤岳心先生（書懐） 第3時限 覚張岳環先生（吉田義郷を送る） 第4時限 荒川岳深先生（鎌倉懐古） 第5時限 加藤岳心先生（千曲川旅情の歌） 第6時限 覚張岳環先生（雨にも負けず）以上各先生方の力強い吟が終った。アクセントと素読が大切で又、漢詩は力を込めて吟じ強弱などにご注意を受けた。

平成19年(碩心会初吟会)収支決算書	
日時	平成19年1月13日(土)
会場	葉山町福祉文化会館
(収入)	
前期繰越金	30,143
新総伝者より	4,000 4名
参加費	584,000 146名×4,000円
ご祝儀	15,000 桑波田煌岳・佐藤岳禮・鈴木岳潮
合計	633,143
(支出)	
料理	528,575 お弁当 149名×2,000円、オードブル、ケーキ、コーヒー、酒、ビール、ウーロン茶
式典懇親会	38,900 ホール使用料
参加費	9,800
お車代	6,000 来賓者3名
保険	3,919 傷害保険
お礼	4,000
事務通信費	12,945 事務消耗品
会議費	7,196
交通費	5,000
次期繰越	16,808
合計	633,143

新しいコーナーへ投稿を!

「雅号の由来」シリーズでは、会員皆様方のご協力を得て好評のうちに終わりに近づいて参りました。

新たに「暮らし・健康に役立つ情報」をお待ちして居ります。

詩吟に関する事でなくても結構です。たとえば……

自分流詩吟の練習法、暗誦法

身体のために日々心がけている事

簡単に作れておいしいお料理レシピ

近頃の世情についてひと言

等々何でも結構です。楽しい情報をお待ちしております。

わたしの
雅号の由来

風早 高橋 恍惚

作家有吉佐和子の「恍惚の人」をずっと昔に読みました。まだ若かりし時に、絶対恍惚にはなるまいと、自分に言い聞かせる為に恍惚の文字を付けました。幸い未だ恍惚にならず詩吟に勤しんでおります。

長柄 寺村 妙泉

昭和56年52歳で急逝した夫の分骨のため、京都西本願寺に参り千畳敷きの御本尊の前にて、私はただ一人禅座をして「オカミノリ」をいただきました。その法名の一字を付けました。

相洋 乗松 果泉

二〇〇二年に脳溢血を患い、あっちこっちと後遺症が有り、体に良いと言うものは何でもやる様になっている私です。そんな私が「詩吟」とはどう言うものなのか、何の知識もなくただ大きな声を出すのは身体の為に良いとの話を聞き、碩心会堀内支部E班に入れて貰いました。

一生懸命声を出しているうちに初伝になり、「雅号を何にするか」と言われて困って

会員のうごき

- 入会**
- 312 (渚) 梅田 元子
鎌倉市大船4-16-15 ラプラス大船103
☎0467-47-4497
 - 313 (渚) 今原 幸子
鎌倉市大船4-9-15 ☎0467-46-3391
 - 314 (渚) 斉藤 悠紀子
小田原市小台68-12 ☎0465-37-2861
 - 315 (滝の坂) 渡邊 義昭
鎌倉市玉縄5-1-4 ☎0467-44-0371
 - 316 (滝の坂) 市川 大二
葉山町長柄1601-268 ☎046-876-2909
紹介者 上村岳章
 - 317 (真澄) 佐々木 勝子
逗子市逗子1-3-9 ☎046-872-1713
 - 318 (渚) 新田 友子
鎌倉市大船1-20-2 ☎0467-46-1594
 - 319 (滝の坂) 畠中 潤一郎
小田原市国府津2-2-8-202
☎0465-49-1466 紹介者 行谷隆風

- 退会**
- 42 (渚) 祐野 岳孝 死亡
 - 46 (風早) 後藤 岳道
 - 72 (篁風) 大山 政岳
 - 114 (篁風) 田中 耕岳
 - 179 (東伏見) 山之口 浩風
 - 248 (滝の坂) 斉藤 健山
 - 292 (真澄) 久保寿美子
 - 293 (真澄) 久保 紀夫
 - 294 (真澄) 久保 洋子
 - 295 (真澄) 中島 明紀
 - 296 (真澄) 中島 勇斗
 - 297 (真澄) 鈴木 秀哉
 - 298 (真澄) 鈴木 瞳

- 支部移動**
- 31 渡辺 岳雲 篁風 ➡ 渚
- 支部長変更**
- 渚 祐野 岳孝 ➡ 原田 義岳

しまいました。散々迷った挙句、長い間青果関係に籍を置き符牒を声高々とどなり上げる「せり人」と言う仕事を若い頃していたものですから昔を思い起して青果の果を取り「果泉」と名乗ることにしました。

この度の支部再編により「相洋支部」に入らせて頂き、加藤岳洵会長自ら熱心に指導いただき、また支部会員の皆さんにもご支援をいただいております。

こんな私ですが、今後末席に加えて頂き、楽しく詩吟を続けさせて頂きます様お願いを申し上げます。

編集後記

今年はずいぶん早く咲きそうです。鎌倉は段葛。逗子はハイランド、この2か所は桜のトンネルになります。葉山は堀内会館の隣の公園。などお弁当を持って出かけたくありませんね。

この頃は、急に寒くなったりします。70周年大会もありません。身体に気を付けてお花見など如何ですか。

広報部

19年	3月	現在	会員数
葉山地区			133名
逗子・大船地区			108名
合計			241名